

(3) その他

・栄養についてパネル展示と年間給食メニューのリクエスト投票の実施 栄養士

(4) 参加者 園評価者

外部幼児教育・保育施設関係者 3名 施設関係者・保護者 6名 合計9名

3. 公開保育を終えて

(1) 参加者からの感想・意見・全体の様子を見ていただき、教育保育を考えるアンケートを

A: 全くそう思う B: だいたいそう思う C: あまり思わない D: 全く思わない

4段階評価を行いました。

- ①園は安心してのびのびと自分の思いを表出できる温かい雰囲気がある。
- ②保育者は気持ちの良い挨拶や返事ができるよう一人一人に笑顔で丁寧に声をかけている。
- ③保育者は一人一人の良さや持ち味を理解し、発達に応じたきめ細かな指導や援助をするとともに、成長を知らせてくれ共に喜んでくれる。
- ④保育者は、子どもの興味や関心に沿って環境を工夫したり、状況に応じて時間配分をしたりして、夢中で遊ぶことを大切にしている。
- ⑤保育者は、「やってみたい」「知りたい」気持ちを高め、チャレンジしたり最後までやり抜いたりすることができるような援助をしている
- ⑥保育者は、子どもたちが自然の美しさや不思議さ等を五感で感じられる体験ができるような工夫をしている。
- ⑦園では、年齢や個人差に応じて言葉で伝え合うことができるような指導や援助をしている。
(低年齢であれば保育者が思いを代弁しながら伝えるようにする。)
- ⑧子どもは、楽しみながら作品展に参加している。
- ⑨園は、施設・設備の安全管理や美化・安全指導に心がけている。
- ⑩園は、防災意識を高め自分の身は自分で守ることができるよう指導をしている。(自分のことは自分でする・様々な運動機能や俊敏性を養う・危険なことや場を知る等)
- ⑪給食は栄養バランス・衛生管理・食物アレルギー児に配慮し、安全・安心な提供をしている。
- ⑫園は健康な体づくりや生活習慣についてアドバイスをしてくれたり個別の相談にのってくれたりする。

(2) 結果報告

評価者の意見

- ① 子どもたちは、自分の作品を伝え、ほめてもらえることで、笑顔がたくさん見れた1日でした。
- ② 公開保育も子どもたちが楽しそうにしているところや、普段の保育を見ることができたと思います。
- ③ みんなとても楽しそうで、よい作品展だったと思います。
- ④ 公開保育は、今までの活動では見られない行動を子どもたちがする姿があり、あらゆる面を想定して、準備をする必要があると感じました。(手が汚れた時のお手拭きの数など)
- ⑤ 公開保育では、エプロン(遊び着)の次にパティシエ帽の順がスムーズにできたのではないかと思います。
- ⑥ アイス用の木のスプーンでのり絵の具を塗るのは、やりやすそうで良い案だと思いました。
- ⑦ 黄色をバナナのみととらえるのではなく、レモンなどの黄色いものも連想して限定しないのがよかった。